

報道各位

2026年9月2日
株式会社インプレス

AIは「道具」から「社員」へ！仮想組織の作り方を徹底解説！

『Claude Codeで始めるAI駆動経営 AIで構築する自律型バーチャル組織』発行

技術の泉シリーズ、9月の新刊

インプレスグループでIT・デザイン関連メディア事業を展開する株式会社インプレス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:高橋隆志)は、『Claude Codeで始めるAI駆動経営 AIで構築する自律型バーチャル組織』(著者:Shino Yamada)をインプレス NextPublishingより発行いたします。

最新の知見を発信する『技術の泉シリーズ』は、「技術書典」や「技術書同人誌博覧会」をはじめとした各種即売会や、勉強会・LT会などで頒布された技術同人誌を底本とした商業書籍を刊行し、技術同人誌の普及と発展に貢献することを目指します。

『Claude Codeで始めるAI駆動経営 AIで構築する自律型バーチャル組織』

<https://nextpublishing.jp/isbn/9784295605539>



著者:Shino Yamada

小売希望価格:電子書籍版 1,800円(税別)／印刷書籍版 2,000円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3

印刷書籍版仕様:B5／カラー／本文112ページ

ISBN:978-4-295-60553-9

発行:インプレス NextPublishing

<<発行主旨・内容紹介>>

本書は、Claude Codeを単なる道具としてではなく、一人の経営者を支える事業組織として位置付け、その協働体制を設計する手法を解説しています。エンジニアの間で広まったハーネスエンジニアリングの考え方をコードの外側へと拡張し、ビジョンのもとに集まった組織そのものを手綱で動かすAI駆動経営のあり方を提示します。具体的な実践方法として、役割を定義するAgent定義ファイルや専門知識を与えるSkills、外部情報へ接続するMCP Serverを用いたAI社員の構築方法を学びます。さらに、CEOが判断を下すだけで事業が進むような承認ゲートの設計や、複数のAI社員に役割を与えて多角的な視点を引き出す議論の進め方についても触れています。組織の内部へ向かうフィードバックループを通じて、蓄積された資産を用いてAI社員の能力を評価し、成長させていく仕組みづくりについても詳しく記述されています。AIがAIをつくり始める時代において、人間が最後まで握り続けるべき手綱はどこにあるのかという問いに対し、実例を交えながらその核心に迫ります。(インプレス NextPublishing は、株式会社インプレスR&Dが開発したデジタルファースト型の出版モデルを承継し、幅広い出版企画を電子書籍＋オンデマンドによりスピーディで持続可能な形で実現しています。)

<<目次>>

「コードを書くAI」から「事業を動かすAI」へ

第1章 会社を作る－AI社員が迷わず動ける「組織のOS」を設計する

第2章 社員を採用する－AI社員に役割と道具を持たせる

第3章 新規事業を立ち上げる－1人CEOが、AIチームとアイデアを練る

第4章 事業を回す－CEOの「OK/NG」だけで業務が進む仕組みを作る

第5章 事業を振り返り、次の事業方針を決める－販売データと読者の声から学ぶ

第6章 会社の仕組みをアップデートする－人事評価でAI社員を自己成長させる

第7章 AIがAIをつくる時代に人間の手綱はどこまで残すべきか

おわりに－バーチャルカンパニーを1年運営して

<<著者紹介>>

Shino Yamada

静岡県浜松市出身。東京大学大学院 物理工学専攻修了。外資コンサルティング企業 マネージャーとして企業のAI導入を推進しつつ、2024年9月より全従業員がAI AgentのバーチャルカンパニーAI Crew Solutionsを個人運営。

現在は、Claude CodeとOpenClaw Agentで構成したAI社員に、CEOのGo/NoGo判断だけで事業運営を託す実験を続けている。

東京AI祭ハッカソン2025受賞。

本業と個人実験の両面から得た、AI組織をビジネスとして機能させるための試行錯誤と実践知を発信している。

<<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindleストア、楽天koboイーブックストア、Apple Books、紀伊國屋書店 Kinoppy、Google Play Store、honto電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER、BOOK TECH

印刷書籍:

Amazon.co.jp

※ 各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※ 全国の一般書店からもご注文いただけます。

<<技術の泉シリーズについて>>

『技術の泉シリーズ』は、技術者の知見のアウトプットである技術同人誌を底本とした、2017年創刊の技術書シリーズです。NextPublishingによるスピーディな編集制作とプリントオンデマンドによる1冊からの印刷製本により、技術の変化に追従しつつ返品や品切れのないサステナブルな出版モデルを特徴としています。本シリーズを通じて、エンジニアの“知の結晶”である技術同人誌の世界に、より多くの方が触れていただくきっかけとなることを目指しています。



【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計8,000万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、デザイン・グラフィック関連の書籍ブランド「MdN」、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watchシリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向けIT関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT・デザイン関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:塚本由紀)を持株会社とするメディアグループ。「IT・デザイン」「音楽」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【NextPublishing】

NextPublishingは、インプレスR&Dが開発した電子出版プラットフォーム(またはメソッド)の名称です。電子書籍と印刷書籍の同時制作、プリント・オンデマンド(POD)による品切れ解消などの伝統的出版の課題を解決しています。これにより、伝統的出版では経済的に困難な多品種少部数の出版を可能にし、優秀な個人や組織が

持つ多様な知の流通を目指しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス ： PubX室

E-mail: np-info@impress.co.jp